

あぶた福祉会

第25回

雨にも負けず

9月19日月曜日に清水友愛の里特設会場で「ゆうあいフェスティバル」が行われました。ゆうあいフェスティバルは3年前からあぶた福祉会で行われる一番大きな行事で、お祭りの縁日をイメージした内容で実施しています。毎年清水自治会・保護者の方たちにも参加していただき、射的、くじ引き、わたあめなどの縁日コーナー、焼鳥、フランクフルト、カレーなどの食事コーナーをお手伝いいたしています。縁日コーナーでは、今年は本当のお祭りで使用する景品を用意したことで、利用者の方たちは非常に関心を示し、フェスティバルが開始したと同時に露店の前に列を作り、フェスティバル開幕直前まで列が途絶えることはありませんでした。食事コーナーも盛況で、特に打ち立てのそばを提供したおそばコーナーは、大好評でした。会場となった清水友愛の里ゲ



皆で楽しんだゆうあいフェスティバル

ラウンド中央には、特設ステージが設けられ、歌や踊りの舞台が予定されていました。しかし、当日の午前中はあいにく小雨が降り続け、ステージが使用できず、湖の会のフラダンスをステージ前のグラウンドで、千鳥会の民謡をステージ横のテントで行わざるを得なくなっていました。午後からは雨も上がり、

ステージで利用者が習っている琴クラブ風雅の琴演奏があり、最後にはアフリカ太鼓トヤトヤが出演し、殆どの利用者が一緒に大きな声で唄い、踊り、太鼓を叩き盛り上がりは最高潮に達しました。その頃には雨雲は完全に通り過ぎ、雨上がりの透き通るような青空が広がっていました。これも参加していた方たちの気持ちに伝わったのだと思います。

最後に、本イベントにあたり、イスやテーブルを借用させて頂きました洞爺湖町役場、財田キヤンプ場、来賓として参加して頂いた町長をはじめ清水自治会の皆様、多数の関係者様にこの場を借りて心よりお礼申し上げます。

役員紹介

任期満了に伴う役員は、次のとおり選任されました。

理事長

菅原 康次 (再任)

理事

和田 孝道 (再任)

村上 清虎 (再任)

上埜 二郎 (再任)

赤川 龍磨 (再任)

福島 良一 (再任)

夏目 與市 (新任)

監事

新 克夫 (再任)

小笠原栄一 (再任)

任期 平成22年

10月1日～平成24

年9月30日まで

『シュトーレン』の販売が始まります

シュトーレンとは・・・ドイツ発祥の地の焼き菓子です。ラム酒などに漬けておいたドライフルーツを、たっぷりのバターと一緒に練りこんで焼き、細長い形が特徴的です。普通のパンと違ってずっしりと重く、日持ちがします。表面の真っ白い粉砂糖が、イエス・キリストが生まれた際の産着に包まれた姿を意味しているとも言われ、ドイツではクリスマスケーキの代わりに薄く切ったシュトーレンを食べながら、クリスマスを迎えるのが一般的と言われています。



あすなるのシュトーレンは、道産小麦配合のパン生地とラム酒にじっくりとつけ込んだドライフルーツ(レーズン・チェリー・オレンジ)とア

ーモンドスライスをふんだんに混ぜ込み、ゆっくりと時間をかけて熟成させています。時間を掛けて発酵させているため、しっとりとした食感にラム酒とバターの風味が漂い、とても美味しく仕上がっています。薄くスライスして、コーヒーや紅茶と合わせてクリスマスまでを過ごしてみるのはいかがでしょうか。賞味期限は45日間。

包装はおしゃれなギフトBOX入りなので、贈答品としても大変喜ばれています。店頭販売の他に、配達や地方発送もお受けいたしております。

詳しくは、デイセンターあすなる (☎0142-74-3988)へ。